

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 6 月 2 6 日

計画の名称	笠間市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度（1年間）					交付対象	笠間市							
計画の目標	笠間市では、笠間市地域防災計画に基づき地震に強い計画的なまちづくりを推進しており、本計画では、大規模盛土造成地の変動予測調査を行い、調査結果に基づき大規模盛土造成地マップ等の作成・公表することで、市民の防災意識を向上し、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。													
計画の成果目標（定量的指標）	笠間市における大規模盛土造成地の把握													
定量的指標の定義及び算定式														
											定量的指標の現況値及び目標値	備考		
											当初現況値 (H29当初)		中間目標値	最終目標値 (H29末)
・第一次スクリーニング結果の公表率											0%			100%
・第二次スクリーニング計画作成											0%		100%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	4.7百万円	A	4.7百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%			

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として笠間市で実施	平成30年3月 公表の方法 笠間市ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H29	H30	H31	H32	H33		
A-1	防災	一般	笠間市	直接	笠間市	-		宅地耐震化推進事業	変動予測調査 (240km <sup>2</sup> )	笠間市						4.7	
合計											4.7						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33			
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		宅地耐震化事業を推進し、市内の大規模盛土造成地箇所を確認できた。										
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	第一次スクリーニングにより大規模盛土造成地を抽出し、大規模盛土造成地マップを作成した。同マップの公表については、より詳細な調査により各大規模盛土造成地の特性を把握した後とすることから、本計画期間においては目標の達成には至っていないが、来年度以降、新たな計画により引き続き事業を推進していく予定である。							
		最終実績値	50%									
	指標②	最終目標値	100%									
		最終実績値	0%									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況												

3. 特記事項（今後の方針等）

第一次スクリーニングにより抽出した大規模盛土造成地について、来年度以降、新たな計画により現地踏査等を実施し、大規模盛土造成地マップを公表する予定である。
--